

公益社団法人 神奈川県鍼灸師会

令和6年度第5回理事会(令和6年9月22日)

議事録

【日時】令和6年9月22日（日）19：00～21：50

【会場】WEB 理事会（WEB 会議アプリケーション Zoom 使用）

定刻に役員10名のWEB参加（会議アプリケーション Zoom を使用）およびWEB出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意思表明が互いにできる仕組みとなっていることを確認し、本会議は成立したことを議長草山が宣言した。

【次第】1、出席確認 2、議長選任 3、議事 4、議事録署名人選任 5、閉会の辞

【出席10名】理事：草山、藤田、大屋、清水、高橋、橋口、前田、三田
監事：日野、窪田

【欠席1名】理事：本間

【議長】理事：草山 【書記】三田

【議事録署名人】草山、日野、窪田

【議題】

〔I〕報告事項

1. 入退会の報告（2024年7月27日以降、2024年9月21日まで）

◎入会者 1名 正会員（近藤和也）

◎退会者 0名

令和6年9月22日現在の会員数253名 （正会員203名、学生会員50名）

2. みなし決議案

・正会員入会 近藤和也殿 承認の件（令和6年9月10日） 承認

3. 会務報告（業務執行理事報告）

（1）業務執行理事会

三田業務執行理事より、8月4日令和6年度臨時業務執行理事会が開催され、以下のことが話し合われたとの報告があった。

- ・報告書（諸経費明細書）のワードからエクセルへのソフト変更について
- ・社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会からの市民健康講座開催の打診について
- ・厚木鍼灸マッサージ師会会員の当会への入会について
- ・来年度の少林寺拳法連盟の神奈川県大会および全国大会のブース出展について
- ・広報部（他部門も含めて）活動の時間ごとの手当導入について
- ・神奈川県スキー連盟主催による日赤救急法救急員養成講習会について

また、三田業務執行理事より、8月4日令和6年度第3回業務執行理事会が開催され、以下のことが話し合われたとの報告があった。

- ・8月21日横浜市医師会、県医療課への訪問の報告

9月19日横浜市医師会会長との面会

- ・牧島元県会議員への9月25日訪問予定（連盟）

- ・事務局の夏季休暇および冬季休暇について

・当会の新リーフレットの印刷見積

4. 各部報告

(1) 総務部・IT委員会：

①事務局の有給休暇管理表および有給休暇申請書の運用開始

三田総務部長より、8月より事務局の有給休暇管理表および有給休暇申請書の運用を開始したとの報告があった。

②8月16日および8月21日事務局休業

三田総務部長より、8月16日台風7号のため事務局を休業、8月21日定成事務局員有給休暇取得のため事務局を休業としたとの報告があった。

③事務局エアコン修理

三田総務部長より、8月30日にエアコンの冷媒管の結露による水漏れがあり、9月2日に業者に修理の依頼をし、冷媒管に断熱材を巻き、配管を通す壁の穴に外気が入らないようにパテ詰めの修理を行い、修理費用13,200円がかかったとの報告があった。

④事務局員のステラグループセミナーのWEB参加

三田総務部長より、9月18日に定成事務局員および9月19日に吉田会員がステラグループのセミナーにWEB参加したとの報告があった。内容としては1. 郵便料金値上げに打ち勝つデジタル活用、2. 請求書電子化による「コスト削減」「効率化」を解説、3. すぐそばにあるサイバー攻撃のリスクとBCP面での対策方法であったとの報告があった。

(2) 財務部：

清水財務部長より、報告書（諸経費明細書）のワードからエクセルへのソフト変更を行い10月より運用するとの報告があった。また、当月より浅原会員が財務部より抜けているとの報告があった。

(3) 組織共済部：

藤田組織共済部長より、9月17日に第1回 組織共済部学生委員会 会議を開催し、今年度の交流会の検討を行い、3月1日に納会を行う予定であるとの報告があった。また、会員・学生の交流会をアルファ医療福祉専門学校の学生の日程を考慮し検討することになったとの報告があった。

また、藤田組織共済部長より、9月7日に石田不二夫会員の奥様（8月31日にご逝去）の葬儀が行われ、慶弔規定に基づき当会から供花を贈ったとの報告があった。

(4) 学術部：

大屋学術部長より、9月8日に（公社）日本鍼灸師会 関東甲信越ブロック 共催事業の第2回学術講習会が開催され、神奈川県から10名の会員が参加したとの報告があった。

また、大屋学術部長より、10月9日に第2回イブニングセミナーについて、会員外の学生を無料で受講できるようにしているとの報告があった。

(5) 広報部：

①広報誌（Acumo）および会報誌について

高橋広報部長より、令和5年度分広報誌（Acumo）No.11について9月にQiマネージに印刷依頼を行ったと報告があった。また、令和6年度分広報誌（Acumo）No.12について8月より内容検討を行い、12月に会内他に配布予定であるとの報告があった。

また、高橋広報部長より、9月に総会・新役員報告のための臨時号の会報誌を発行し9月

27日発送の郵送物に含めるとの報告があった。また、令和5年度分会報誌110号について10月に印刷依頼を行う予定であり、令和6年度分会報誌111号について11月に内容検討を行い、2月に会内他に配布予定であるとの報告があった。

(6) 普及部：

①第1回普及部打合せ

高橋普及部長より、9月12日に第1回普及部打合せを行ったとの報告があり、イベント、日程、会場および事前会議について以下の報告があった。

・横浜マラソン	10/27or12/22 パシフィコ横浜	9/26 事前会議
・中区民祭りハローヨコハマ	11/10or12/22 象の鼻パーク	
・よこすかシーサイドマラソン	11/17 三笠公園	
・湘南国際マラソン	12/01 大磯プリンスホテル	
・かながわ駅伝	2/9 鹿島山北高校	
・小田原尊徳マラソン	(前年3/10) 小田原アリーナ	

よこすかシーサイドマラソンについて、長野会員が横須賀青年会議所に所属し窓口となっていたが9月20日高橋普及部長が青年会議所に連絡をし、先方のマラソン担当委員長と話をし、昨年と同様な活動になるとの報告があった。

湘南国際マラソンと小田原尊徳マラソンについて、一般社団法人 神奈川県鍼灸マッサージ師会の朝日山先生から当会に連絡が来ることで、9月26日横浜マラソン2024主幹会議の際に高橋普及部長と秋澤普及部アドバイザーで朝日山先生に確認をするとの報告があった。

また、株式会社山正とセイリン株式会社にボランティアの部材を協賛提供していただくが、円皮鍼については一般医療機器であるパイオネックス・ゼロとコリスポットにて今後のボランティア活動を展開していくことの共有がなされた。

②9月26日横浜マラソン2024主幹会議

高橋普及部長より、9月26日横浜市スポーツ協会にて開催される横浜マラソン2024主幹会議に高橋普及部長と秋澤普及部アドバイザーで出席するとの報告があった。当会窓口が秋澤普及部アドバイザーから高橋普及部長になり、担当者との顔つなぎと引継ぎを行うとの報告があった。また、この会議にて医療メンバへのサポートのボランティアかマラソンケアのボランティアになるのかが決定し、事前会議がどれくらい行われるのかが決定するとの報告があった。

(7) 保険部：

橋口保険部長より、8月22日に令和6年度(公社)日本鍼灸師会 全国保険部長会議にWEB参加し、令和6年10月の療養費改定内容および令和6年12月のオンライン資格確認についての内容であったとの報告があった。それに伴い9月29日に神奈川県鍼灸師会事務所にて令和6年度療養費適正運用研修会を開催する予定であるとの報告があった。

(8) 危機管理委員会：

草山危機管理委員長より、神奈川県スキー連盟主催による日赤救急法救急員養成講習会に当会参加を計画していたが期限が迫っているため見送りとし、日赤救急法救急員養成講習会を再度企画し直すとの報告があった。

(9) 学生委員会：

特になし。

5. その他

①横浜市医師会、県医療課への訪問の報告

草山会長より、8月21日に草山会長、日野監事および藤田副会長で横浜市医師会と県医療課へ会長就任の挨拶のため訪問したとの報告があった。また、9月19日に草山会長と日野監事で横浜市医師会会长と10分ほど面会をし、学術講習会などで交流を行っていきたいとの申し出をしたとの報告があった。

[Ⅱ] 審議事項

(1) 総務部：

①事務局の夏季休暇および冬季休暇の実施

三田総務部長より、以下の通り事務局の夏季休暇および冬季休暇を実施したいとの提案があり、審議を行い、全会一致で承認した。

夏季休暇：8月13日～16日の4日間とする

冬季休暇：12月29日～1月3日の6日間とする

8月13日～8月16日、12月29日～12月31日は休暇扱いとする

1月1日から1月3日は休日扱いとする（就業規則本則より）

休暇の時の出勤は基本給とする

休日の時の出勤は休日労働割増賃金とする、もしくは就業規則本則の通り振替休日を取得する

休暇期間中の出勤許可について、原則他の日に出勤して対応する、困難な場合に休暇期間中に出勤して対応する

②神奈川県最低賃金 令和6年10月1日より1,112円/時間から1,162円/時間に引上げ

三田総務部長より、令和6年10月1日より神奈川県最低賃金が1,112円/時間から1,162円/時間に引上げられ、事務局員全員が対象となるとの報告があった。それに伴い、事務局員の時給を以下の通り引き上げる提案があり、審議を行い、全会一致で承認した。

吉田志郎会員 1,140円/時間 から 1,190円/時間 に引上げ

定成裕子事務局員 1,130円/時間 から 1,180円/時間 に引上げ

阿部和歌子事務局員 1,120円/時間 から 1,170円/時間 に引上げ

③当会の新リーフレットの印刷見積について

三田総務部長より、当会の新リーフレットの印刷見積について、2021年8月時Kinko'sの見積（グロスコート紙）が原稿調整加工料および300部印刷で24,646円であり、今回プリントパックの見積（マットコート紙）が300部印刷で2,370円、600部印刷で3,160円となつたとの報告があった。

理事より、紙の厚さがしっかりとあるのがよいとの意見があった。また、総務部に一任でよいとの意見があった。当会の新リーフレットの印刷見積について総務部に一任するという審議を行い、全会一致で承認した。

(2) 財務部：

特になし。

(3) 組織共済部：

特になし。

(4) 学術部：

特になし。

(5) 広報部：

特になし。

(6) 普及部：

特になし。

(7) 保険部：

特になし。

(8) 危機管理委員会：

特になし。

(9) 学生委員会：

特になし。

(10) その他：

①広報部会務活動の時間ごとの手当導入について

8月4日令和6年度臨時業務執行理事会にて広報部会務活動の時間ごとの手当導入についての提題があがり、会の財政状況および他部門とのバランスなどを鑑みると適當ではないとの共有がなされた。広報部の場合、委員会を行えば会議出席手当2,000円、取材などを行えば会務従事手当（通常会務）5,000円、会報誌・広報誌の編集作業1件完成した場合会務従事手当（通常会務）5,000円が支給されるので現状のままでよいとの共有がなされた。

8月4日令和6年度臨時業務執行理事会にて他部門の時間ごとの手当導入についても検討され、総務部IT委員会が定期的にHP更新を行っているので月3,000円の手当の支給の提案があった。総務部IT委員会2名分(HP更新のダブルチェック)のみに月3,000円の手当の支給をするという審議を行い、全会一致で承認した。

②新規の「この指とまれプロジェクト」の提案

吉田志郎会員、橋口知光理事および前田直俊理事より、「この指とまれプロジェクト」として新規に「実践・鍼灸実技の教室」が提案された。鍼灸免許を取って日が浅い若手鍼灸師や学生を主な対象となっており、理事よりリスク管理をしっかりと想定したほうがよいとの意見があがり、差し戻されることになった。

③アルファ医療福祉専門学校・産学連携交流会2024

藤田組織共済部長より、10月24日16:00~18:00横浜モノリスにてアルファ医療福祉専門学校主催による産学連携交流会2024が開催される予定で当会に案内が来たとの報告があった。平日の昼間の時間帯であり理事の都合がつかず、今回は見送ることにした。

また、この件について先方より橋口理事および北原学生委員会管理者に連絡があったが、今後は当会に連絡をする場合事務局に連絡してもらえるように返答することになった。

④ステラグループ株式会社からのPC買い替えの提案

三田総務部長より、ステラグループ株式会社からのPC(dynabooks/KW (core i5-1235U/16GB/SSD・256GB/スーパーマルチ/Win11pro22H2/office 無/15.6型)への買い替えの提案があったとの報告があった。

高橋IT委員長より、Windows11切替の対応について現況のPCの場合メモリ増設で対応でき、ステラグループ株式会社の提案のPCはコスト高との意見があり、今回は見送ることになった。

⑤かながわ駅伝に対する当会のスタンス

藤田副会長より、かながわ駅伝に対する当会のスタンスを検討したいとの提題があがつた。かながわ駅伝は神奈川県の行事でもあるのでぜひ協力していきたいとの意見があり、活動内容として協賛金でサポートしていくのが望ましいとの意見があり、先方にそのように打診していくことになった。

[Ⅲ] その他
特になし。

以上、21:50をもって令和6年度第5回理事会が終了した事を議長草山が宣言し、閉会となつた。

次回、令和6年度第6回理事会は、12月22日（日）19:00～WEBにて開催予定。

この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事および監事は記名押印する。

令和6年9月22日

代表理事

草山直紀夫



監事

日野 博



監事

溝田 勲

